



令和7年7月23日

報道機関 各位

～上田市非核平和都市宣言 15 周年記念事業～ 広島平和学習訪問を行います

令和7年は、戦後80年となる節目の年であるとともに、上田市が「争いのない世界を願う非核平和都市宣言」（平成22年2月）を行ってから15周年、そして新市誕生20周年の大きな節目の年を迎えます。

戦争体験者が高齢化する中、上田市では、次の世代が戦争体験者の思いを未来につないでいくための取組として、恒久平和と核兵器のない社会を願うシンボルとなる「平和の灯（ともしび）モニュメント」を設置します。このモニュメントには、広島市・長崎市を訪問し、両市から分けていただいた尊い火を灯し続けます。

また、この機会に、若い世代に平和の尊さを伝承し、未来を担う一員として平和意識を醸成していくことを目的として、市内中学生を中心とした訪問団を広島に派遣し、平和学習を行う予定です。

<平和学習の日程>

- 日程 令和7年7月30日（水）～31日（木）1泊2日
- 参加者 市内中学生17名（全12校1～2名）、引率教員5名、実行委員会1名、市長ほか市職員随行
- 内容
 - ・平和記念公園「平和の灯」採火
 - ・ピースパークツアー（現地の若者との交流学習）
 - ・広島平和記念資料館見学
 - ・被爆体験講話 等
- 報告会 令和7年9月13日（土）14時～ 西部公民館 大ホール

上田市は「SDGs 未来都市」です。



上田市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

本件に関する問合せ先

上田市 市民まちづくり推進部人権共生課

課長 大森 （担当者 係長 橋詰）

Tel 0268-23-5393